

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
小学校	有田川町立石垣小学校	神田 光史
学校所在地		
(〒 6 4 3 - 0 1 6 6) 和歌山県有田郡有田川町吉原 7 9 2 番地 1 tel 0 7 3 7 (3 2) 2 6 4 3 fax 0 7 3 7 (3 2)		
担当者名		役職名・担当教科
山城 久美／山田 沙紀／上田 恵		教諭・教諭・教頭
<p>〔学校の概要〕</p> <p>全校 5 1 名。近隣は、みかん等農家が多いが、保護者に農業従事者は少ない。校区内に、明恵上人生誕地である歓喜寺があり、今年度は生誕 8 5 0 年であり、関連イベントが多い。校区内にある石垣尾神社の秋祭りでは、4 年生以上が子ども神輿に参加をする。4・5 年生は総合的な学習の時間に、明恵上人をふくむ、和歌山の偉人や石垣尾神社の祭りなど、伝統文化を学習している。</p> <p>今年度の研究主題は「国語科における、文章を正しく読み取り自分の考えを伝え合う指導方法の工夫～言葉による見方・考え方を働かせる授業づくり～」。国語科を中心に、言語による見方・考え方を研究している。</p>		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年 4 5 6 年生 1 9 名	3 名 職員 3 名	校区内の歓喜寺 石垣尾神社
実践研究テーマ		
「石垣学、はじめました」 * 石垣のよさや特色を調べ、デジタルアーカイブ化したり、他地域と交流したりする。		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間 社会科（4・6 年生）	「石垣学、はじめました」4・5・6 年生共通	
〔キーワード〕 世界遺産 地域学習 和歌山の偉人・歴史 情報活用能力		
<p>〔単元目標〕</p> <p>校区の自然、歴史、偉人、伝統や文化等を調べ、他の地域と比べる活動をとおして、石垣の良さに気付く。（知識・技能）</p> <p>石垣の良さを知るとともに、それぞれの地方、地域にはそれぞれの良さがあり、互いに尊重し合う大切さに気付き、これからの自己の生き方を考えようとする。（学びに向かう力・人間性）</p> <p>調べたことをまとめ、ICTなどを活用して、発信し、交流する活動をとおして、発信するための表現力を養う。（思考力、判断力、表現力）</p>		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕		
全体 1 7 時間 （「つなごう！ 世界遺産」 9 時間 ） 4・5 年生の計画（総合・社会科のみ）		
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕		
有田川町教育委員会社会教育課 … 有田川町の遺跡、出土品などの管理について。 … 明恵上人生誕 8 5 0 年にちなんだ学習。		
観月会（明恵上人生誕地の管理団体）… 明恵上人について。		
和歌山県立紀伊風土記の丘 … 和歌山県の古墳や、出土品についての学習。		
石垣尾神社 総代の方 … 石垣尾神社の祭りの由来や保存。		

実践校に関する事項			
〔单元指導計画概要〕 6年生			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	有田川町の出土品について知る。	有田川町教育委員会社会教育課の学芸員による出前授業。 有田川町での出土品の実物に触れたり、古代の鏡作り体験など。	ふりかえりカード 有田川町の出土品や古代の人々の知恵や技術に気付くことができたか。
2	和歌山県の古墳や出土品から、当時の人々のくらしや願い、技術などに興味を持つ。	紀伊風土記の丘の学芸員による出前授業。 埴輪作りを体験し、当時の人々の技術の高さを実感する。	制作した埴輪。振り返りカード。ノート等。 和歌山の古墳や出土品の特色に気付いているか。
3	奈良・平安時代のくらしや政治について学び、当時の人々の願いや考え方などに、興味を持つ。	社会科の歴史学習をすることで、当時の人々の考えなどに思いを持つ。	歴史学習に関する資料や記録。
4	修学旅行で、奈良の大仏や金閣寺などを見学する。	実物を見学することで、当時の支配層の考えや、庶民の暮らしなどを実感をともなって感じる。	修学旅行の感想文。
5	世界遺産体験で、事前学習で世界遺産について学び、実際に熊野古道を歩き、熊野大社や雄大な那智滝を間近で見学する。	事前学習で、世界遺産の意義や価値・保存のための努力を学ぶ。熊野古道の一部を歩き、マスターの方の話を聞いて滝や熊野に神を感じた当時の人々に思いをはせる。	感想文。まとめ。 世界遺産の意義や保存の努力に気付き、自分に引き寄せて考えているか。
<p>〔单元学習の成果と課題〕</p> <p>有田川町、和歌山県から奈良・京都と、次第に範囲を広げ、実際に触れたり、見たりする活動を重ねたことで、歴史に登場する人々を身近に感じる事ができた。また、写真では伝わらない大きさや壮麗さに当時の権力の大きさを感じる事ができた。</p> <p>和歌山を中心にさまざまな体験を重ねてきたので、日本全体の歴史との関連や影響などの学習が若干弱いところがあるので、つなげる学習をしていく。</p>			
<p>〔世界遺産学習の効果〕</p> <p>事前学習で、世界遺産として登録されることの価値がよくわかった。また、奈良・京都中心になりがちな歴史学習で、当時の和歌山が政治や庶民の暮らしや考え方に大きな影響を与えていたことが理解できた。</p>			
<p>〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕</p> <p>今後、資料を整理してICTを活用してのまとめ、校内で発表する機会を持つ。</p>			

## 実践校に関する事項

〔单元指導計画概要〕 4・5年生

	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	和歌山県の特徴を調べる。	GIGA端末や、副読本を使って、和歌山の地形・産業・歴史・偉人などを調べる。	調べてまとめた成果物。 和歌山の特徴に気付いているか。
2	石垣尾神社の由来や祭り、その保存について総代から話を聞く。 石垣尾神社の獅子舞を観る。	石垣尾神社の総代をゲストティーチャーにむかえ、神社の由来や祭りの保存等について教えていただき、実際に獅子舞を見る。	感想文。 石垣尾神社の由来や祭りの保存のための努力に気付いているか。
3	世界遺産について、学ぶ。	世界遺産センターによるオンライン事前学習で、世界遺産の意義や、和歌山の霊場と参詣道が登録された価値について実感する。	体験後の感想文。 世界遺産の意義や保存の努力に気付いているか。
4	世界遺産体験で、実際に熊野古道を歩き、熊野大社や雄大な那智滝を間近で見学する。	熊野古道の一部を歩き、世界遺産マスターの方の話を興味深く聞く。	世界遺産マスターの方の話を興味深く聞き、当時の人がなぜ長い道のりを歩いたのかなどを考えたか。
5	明恵上人についての学習をする。	有田川町教育委員会社会教育課の学芸員や生誕地の保存会の方をゲストティーチャーにむかえ、功績やその後の人々に与えた影響等について学ぶ。	明恵上人について関心をもって調べようとしているか。

### 〔单元学習の成果と課題〕

自分たちが暮らす石垣地区や、和歌山の特徴、歴史などに興味と誇りを持つことができた。

実際に、石垣尾神社の総代さんのお話を伺ったり、獅子舞を見たり、また、熊野古道を歩くことで、実感をもって伝統文化に触れることができ、ふるさと学習ができた。

### 〔世界遺産学習の効果〕

4・5年生の児童にとって、世界遺産については初めて知ることが多く、とても印象深い学習の機会となった。

和歌山の歴史的な役割などを知ることができ、ふるさとに対する愛着が生まれたようだ。

### 〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕

学んだことを、まとめ、今後、交流を予定している大連日本人学校の5年生に対し、和歌山の紹介として、発表したい。

様式 2

令和 4 年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]

体験後の児童の感想より

- ・那智大社で世界遺産マスターの方から、お詣りの仕方や水の飲み方などを教えてもらいました。
- ・熊野古道を歩くのは疲れたけど、那智大社で煙を頭にかけてと頭がよくなると世界遺産マスターの方に聞いたので、やりました。
- ・印象に残ったのは大門坂です。歴史で学んだ源頼朝の妻の北条政子が2回ぐらい訪れたと教えてもらいました。ここで修行したり、おまいりしたりすることで救われたいと全国から来るようになったそうです。
- ・青岸渡寺は神様と仏様がいるのは珍しいと聞いてびっくりしました。そんな所は知っているところにはないのでわくわくしました。社会で学んだ北条政子やそんな人たちと今、同じ場所にいることにおどろき、今回習ったことを多くの人に伝えたいです。
- ・10年長生きする水や、豊臣秀吉が建てた茶室みたいなのがありました。
- ・遠くから見ると小さい木の枝は真下から見上げるとすごい力でした。鳥居の通り方を教えてもらいました。那智の滝の音や大きさ、きれいさにびっくりしました。線香がいいにおいでした。



右は、学習のまとめとして作成したはがき新聞です。  
名前入りのままにしています。

